

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2025 年 7 月 14 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所

〒 060-0042

札幌市中央区大通西11丁目4番地
大通藤井ビル5階

氏 名

札幌パブリック警備保障株式会社

(代表者名)

代表取締役 佐橋 正二

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動
第23条第3項 自動車使用管理実施

報告書を提出します。

報 告 期 間		2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日						
事業 の 規 模	従業員数	222		人	原油換算した	80.8		kl
	使用床面積	1804.95		m ²	燃料・熱・電気の合計量			
	事業所数	10	事業所	自動車使用台数		51	台	
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂ 213 t-CO ₂	メタン t-CO ₂	N ₂ O t-CO ₂	HFC t-CO ₂			
		非エネルギー起源CO ₂ t-CO ₂	PFC t-CO ₂	SF ₆ t-CO ₂	NF ₃ t-CO ₂			
報告書の担当部署		担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス						
計画書提出根拠		条例第13条（環境保全行動計画）				<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第3項		
		条例第23条（自動車使用管理計画）				<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項		
計画期間		2022 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日						
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり						
備 考								

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

【報告期間】

2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値	目標 削減 率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減 率	結果	実績数値	削減 率	結果	実績数値	削減 率	結果
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	231	1	226	2	○	231	0	△	213	8	○
	t	%	t	%		t	%		t	%	
エコにつながる事業活動の奨励											
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	目標を大幅にクリア。車両減少や取引縮小による移動距離減少もあったが、削減努力行動が徹底されたことも大きく寄与。
エコにつながる事業活動の奨励	○	目標達成。指導徹底してきたことがしっかり定着し、意識向上。